

らいびやうのらまろ

御免

養血散

一由り 價を分

柳 予々家の妙方ハ依くらり方と異ふして
痛い痛い痛い陰陽いんやう之し種しゆありたくくも是
おままり或まハま眉まゆ髪かみぬけるを忘わすれたりも
家傳けだんのし制せい用ようひまりしふれといつらう
育うちまるる病びやう後ご分ぶん年ねんをわすれ忘れたりた
彼か陰いん陽やう之し種しゆ見み分ぶんをわ忘わすれたり服はくする
時ときハた今いま夜よもいく一枚まいもま入いるの中ちゆうふらせ
魂たま来きつつ一い試しもも不ふ名なをを繪えと字と字くのはは友
世よ不ふ流りゅう希きふせく一徳とく人にんの愛と冷くを病
後ごすく人にん必かならず我われの意と月ひまりしふれ

修製所 尾州丹羽郡中奈良村乾後藤源藏

あざいほねつごふサ丁源藏